

地域のみならずととも  
豊かな明日を目指して

# 笑顔を未来へ

## 宮城県制150周年記念事業 カードで地域の魅力発信を支援

宮城県制150周年記念事業に邁進する仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」。日専連JCBカードとのコラボでも大活躍



㈱日専連ライフサービスクレジット営業部の遠藤彰悟さん。自治体との連携事業で宮城県各地の魅力発信に努力している

2022年は宮城県が成立して150周年となる記念の年。日専連ライフサービスは仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会の会員として「郷土へのさらなる愛着の醸成」と「地域の魅力の再発見と発信」を目的とした県の事業に賛同し、支援しています。その取り組みについて、クレジット営業部の遠藤彰悟さんに渡辺祥子編集長がお聞きしました。

**渡辺** 日専連も県制150周年記念事業を大いに盛り上げていますね。  
**遠藤** 宮城県は、先人が積み重ねてきた歴史を踏まえ、郷土への愛着醸成、地域の魅力の再発見により観光誘客と地域活性化の契機



グッズや宮城県産品をプレゼントすることです。会員はこのカードを使うことで宮城県を身近に感じてもらえるのではないかと思います。  
**渡辺** 県内の市町村と連携したキャンペーンも行い、反響がよかったようです。  
**遠藤** 「みやぎのうまいものを当てるよう」キャンペーンです。今年5月から9月まで、仙台市、登米市、岩沼市、亶理町など毎月違う自治体お勧めの特産品を抽選でプレゼントしました。エントリー数が1万件を超えて伸び、好評でした。自治体とのつながりができたのも会社としてよかったです。  
**渡辺** 利用者さんからの声はいかがでしたか。  
**遠藤** ホームページで各月の自治体のプレゼントを事前に告知していましたが、エントリー公開はいつですかと問合せがあったり、楽しみにしている会員さんが少なからずいらしたようで、嬉しいことでした。  
**渡辺** 連携した自治体はどのような反応でしたか。  
**遠藤** こちらから当選者を知らせて自治体が産品と観光パンフ

レットなどを送るというやり取りをしましたが、これをきっかけに会員さんたちが地元に来てくれるといいなという期待を言葉にしています。  
**渡辺** アエルでの物産展もにぎわったようですね。  
**遠藤** 仙台駅そばのアエル2階アトリウムで、6月は登米市、7月は山元町、9月は利府町と亶理町の観光物産展を2日間ずつ行いました。とても便利な場所です。多くの方が訪れていました。お客さんからは、いろいろな名産品が仙台で買えてよかった、県内にも行ってみたい場所があることを知ったといった声があったそうです。各自自治体の方々も手ごたえがあったとおっしゃっています。日専連と県内の各自治体が連携した事業で、県制150周年の「地域の魅力の再発見と発信」に貢献できたかなと思います。  
**渡辺** 今後も地元密着の会社としてやれることがありそうですね。  
**遠藤** 私は宮城県の生まれ育ちですが、まだまだ知らない県内の魅力があると感じました。ですからカード事業を通して、ますます地元を活性化する企画を実現していきたいですね。

とすることを目的に県制150周年記念事業を実施しています。当社にも協力してほしいとお声かけがあり、私も地域密着の会社ですから、お役に立ちたいと力を入れています。  
**渡辺** むすび丸のカードはインパクトがあります。  
**遠藤** 宮城県の顔になるキャラクターがむすび丸ですね。むすび丸と記念ロゴも入れたデザインのカードにできるのは地元のカード会社ならではのですね。特徴は入会特典や利用特典をよくあるポイントや商品券ではなく、むすび丸



遠藤彰悟さん(右)に渡辺祥子らく編集長がインタビュー。遠藤さんは、県内各地のよさを日専連カード会員にアピールしたいと張り切っている

## 日専連 ライフサービス

### 宮城県制150周年記念 観光物産展

**登米市** 6月開催

**山元町** 7月開催

**利府町・亶理町** 9月開催

### アエルでの物産展に参加した自治体を代表して、登米市長の熊谷盛廣さんにお話を伺いました。



日専連ライフサービスと登米市の連携強化について様々な意見を交換。登米市にある伝統芸能伝承館「森舞台」にてインタビュー

**仙台駅前アエルでのPRの場提供に感謝**  
現在、通常の行事が出来かねる状況です。例えば、登米の秋祭りで行行政区が山車を作つて曳くのですが、作る技術を教えてくれる人が高齢になってきていてここ3年でも中止となり継承が心配です。伝統的な行事や文化は二度途切れると復活が難しいものですから、早く再開したいと思っています。

登米市長 熊谷盛廣  
登米市は県内で農業生産高が一位。そのうち仙台牛の4割は登米産、養豚も盛んで、稲の糞を肥料にして田んぼに還元しています。また環境保全米発祥の地でもあり、資源循環型・持続可能な農業に取り組んでいます。林業では、木のよさ、森の役割に都市の人々の関心が高まってきています。  
こうしたことを踏まえ、日専連さんの協力があります。仙台での観光物産展でも、くもくハウスの林業製品や米などの特産品販売のイベントを開催していただき、売場という嬉しい結果になりました。そして観光ですね。様々な情報発信でお力添えをいただいています。  
これからは、カードによる登米市の観光支援や日専連杯のスポーツイベント開催なども期待しています。話題づくり、人々の交流促進にこれからも連携して取り組んでいきたいですね。

150 MIYAGI 150th ANNIVERSARY

〈宮城県制150周年記念〉

# 日専連JCBカード 誕生!

入会金・年会費 無料

入会金 年会費 無料

詳しくはこちら

お申込み期間 2022年4月1日(金)~2023年3月31日(金)

地域とともに  
あなたにいちばん!

## NISSENREN

日専連ライフサービス

宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER 9階  
TEL 022-267-9222 (9:30~17:30 土日祝休み)

日専連  
ホームページ

日専連ゴールドカード

海外・国内旅行傷害保険が付帯  
年会費初年度無料  
2年目以降3,300円(税込)

日専連JCBカード

パートナー店でマイルポイントが2倍  
年会費無料

日専連VISAカード

パートナー店でマイルポイントが2倍  
年会費無料